

会報

結い

第12号

2015年4月24日発行

題字：田中幹夫

新年度のご挨拶

南砺市長 田中 幹夫

平成27年度(2015年)もスタートして早3週間が経ちました。今年の春は県議会選挙からのスタートでした。南砺選挙区では見事に現職の武田、山辺県議が無投票当選されました。1日で決まったと言っても両陣営早くから後援会活動をしておられ、市民の皆さんに政策をお訴えいただいております。心から両県議、両後援会の皆様。選対の皆様に敬意とお祝いを申し上げます。

昨年末の衆議院議員選挙で叫ばれたのは「地方創生」でした。そしてこの3月14日に北陸新幹線が金沢開通しました。南砺スマートインターチェンジも開通。こういった大きな風をしっかりと帆を張って風を受け、本気で、やる気とスピード感を持って取り組んでいくことを改めて誓いたいと思います。このチャンスを絶対に無駄にしません。

幸先よくまち、ひと、しごと創生本部設置後初の「地域再生計画」の承認を頂き、去る1月22日に安倍内閣総理大臣より官邸において全国で21の自治体とともに認定書を頂いて参りました。安倍首相からはこの21自治体が全国のモデルになる。とのお言葉を頂き、背筋を伸ばして聞いて参りました。

その後も南砺市から県西部5市に働きかけた「環境活性化モデル地域」でも全国で17地域に選ばれたことも弾みがつきました。現在も幾つかの事業について民間企業の皆さんとタイアップした事業を提案しており、さらに積極的な事業を進めていきたいと思っています。

石破大臣は「地方は自ら稼ぐ力を身につけ、中央に頼らず自立していく。まずは食料・エネルギー「自給力」が重要とよく言われますが。

私は地方創生のキーワードとして「強みをとことん、課題をチャンスに変える行動力」「ヒトづくり」「量から質へのギャチェンジ」「今ある土地と文化を守る」「今あるモノの価値を認め、さらに価値を高めること」「豊かな未来は懐かしい過去にヒントがある」だと思っています。

また、「あたりまえ」「何もない」は絶対言わない。そして「言い訳は絶対しない」そんな気持ちで市民の皆さんと職員と一歩前へ。進めていきます。

議会の皆様にもご理解を頂き、2月、3月補正予算。そして新年度予算も満足のいく編成ができました。また、早速南砺市版総合戦略本部を立ち上げ地方創生の取り組みを始めています。

こんな時代だからこそ「選ばれるまち南砺」に向けてさらなる飛躍の年にしていきたいと思っています。

後援会の皆様の一層のご理解・ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



(2015.1.22 首相官邸にて)

2015.4.8 新経済サミットでパネラー

新経済連盟（代表：三木谷楽天社長）が開催する大型のグローバルカンファレンス。新経済サミット2015（NES2015）のプレミアムセッションにパネラーとして初参加。

新経済連盟からのメッセージに共感した。「Hello,Future!」「日本経済・社会の将来にわたる発展には、企業・起業家が既存のパラダイムや旧態依然とした枠組等から自由になる必要があります。広く「新産業」の担い手を支援していくー 新経済連盟設立の目的はここにあり、だからこそ新経済連盟は、これからも日本を経済を力強くリードしていきます。」

開会式には安倍首相も挨拶され、各セッションには大臣や副大臣も多く出席されたが、何と言ってもスピーカーの豪華さには驚きと感動を覚えた。アメリカ、日本、ヨーロッパからもカリスマ起業家がずらりと名を連ねている。

私が登壇したプレミアムセッションはテーマが「儲かる地方のつくりかた」～お金が生まれ循環する地域の作り方～で。「地方創生」がキーワードだった。



メンバーはというと

モデレーターに佐々木大輔さん（freee株式会社 代表取締役）

平 将明さん（衆議院議員 現内閣府副大臣）

木下 斉さん（一社 エリアイノベーションアライアンス代表理事
岩手県紫波町オガールプロジェクト仕掛け人）

奥田浩美さん（株 たからのやま 代表取締役 過疎地にITふれあいカフェ 他）

大南信也さん（NPOグリーンバレー理事長 神山町サテライトオフィス仕掛け人）
そして私。

その道のカリスマが集まり地方創生や起業、ICT等についての議論は興味深い話ばかり。会場は超満員。熱い視線がいっぱい。現場を見て自ら行動しておられる経営者目線の素晴らしさ。広いネットワークの大切さを改めて教えられた。

議論は政府が進める地方創生から地方に必要な地方創生とその手法について。持続可能は当たり前。今までの補助金の考え方では上手くいかない。住民、民間や起業家、地方銀行や地方の金融機関との連携の中で立ち上げていくべき。

現代においてICTは不可欠なツール。



また、移住定住人口と交流人口の他にICTや人とのつながりで離れていても参画できる人材が必要。こういった新たな人口の考え方もあっていいのでは。サテライトオフィスも含めて考えたほうがいい。

私からは今回の全体スピーカーで唯一の自治体の首町として現在の想い、課題、を実例を挙げてお話しした。

最初で最後（？）かもしれない大きなイベントへの参加はこんなにまで大きな刺激を与えるものかと強く感じた。本物の声にまさるものはない。

その日は登壇の少し前に盟友である樋渡前武雄市長と面談。これまた刺激的な内容ばかり。共に地方を盛り上げていくための協力を約束したばかりだったのだ。樋渡さんには南砺市の地方創生アドバイザーになって頂く予定だ。

南砺市のまちづくりイメージ図

南砺のまちづくり

次期総合計画

「結い・土徳」大黒柱

地方創生

都会化しないまち

まちづくり基本条例（情報共有・市民主体・協働）

山間過疎地域振興条例

中小企業・小規模事業者振興基本条例

地域の個性を核に自立へ（石破大臣）
地方は自ら稼ぐ力を身につけ、
中央に頼らず自立していく。

交流観光まちづくり
移住・定住促進事業
雇用創出 空き家対策
農業と地産地消

伝統工芸などモノづくり
三世代同居促進事業
有るモノ磨き ICT

屋根

儲かる仕組み

事業 予算 施策

市民幸福度・満足度の向上

地方創生事業（人口ビジョン・総合戦略）

梁

ヒト
自然
伝統
歴史
文化
食

創造都市
芸術文化

医療ケア
地域包括
保健

地方創生キーワード

強みをとことん、課題をチャンスに変える行動力
ヒトづくり
量から質へのギャップチェンジ
土地と文化を守る
場所の持つ価値を高める懐かしい未来の創造

クリエイティブ
ビレッジ

子育て
健やか
教育

柱

エコビレッジ構想（新しいライフスタイルの提案）

基礎

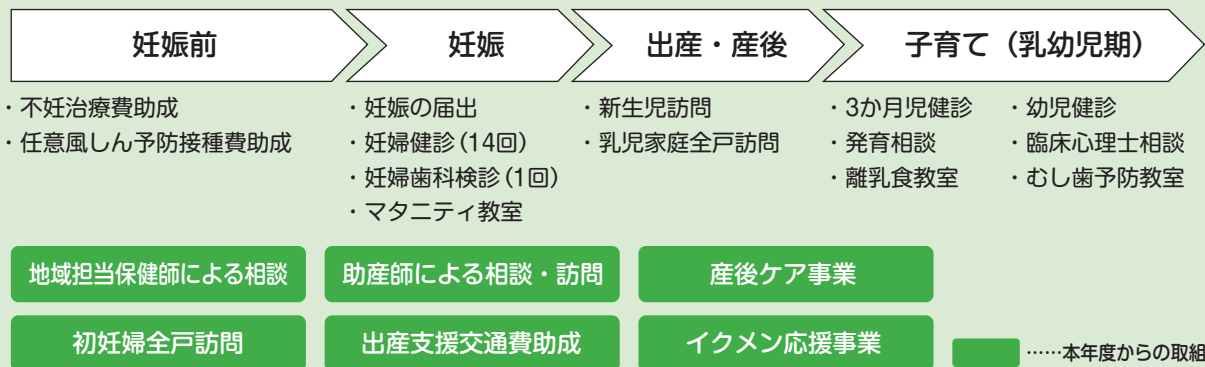
安全・安心なまちづくり

健全な市政運営・財政運営

基盤

南砺市版ネウボラ事業イメージ

安心して子どもを産み育てられる環境づくりの充実



今年の移住・定住・子育て目玉事業

○すこやか応援券の交付	3150万円	○三世代同居奨励金及び推進リフォーム助成	2600万円
○すこやか親子支援事業（南砺版ネウボラ）	2380万円	○多子世帯・三世代同居世帯保育料軽減	6041万円
○出生祝い金の拡充	2059万円	○なんとっ子学びサポーター配置事業	1320万円
○なんとに住んで見られ事業の拡充	1824万円	○防災情報ステーション・防災行政無線等	5億9440万円
○定住化の促進	7675万円		

ちょっと
一息

私は日本ハムファイターズを 応援します！

春の甲子園は北陸の雄敦賀気比高校が優勝し幕を閉じたが今度はプロ野球が開幕し盛り上がっている。市民の皆さんは応援する球団はお持ちだろうか。

私は「日本ハムファイターズ」を応援します。3月に球団社長に就任された竹田さんは南砺市福光のご出身。そして富山と縁のある北海道が本拠地であるファイターズを。

4月8日東京ドームで西武埼玉ライオンズ戦の前に社長を訪問、「バットのまち 福光」の河合バット製作所さんに頂いた竹田社長さんの名前入りバットを贈呈させて頂いた。

始めて東京ドームのグラウンドに立って練習風景を間近で見ていただいた。気がつくと目の前に全日本四番バッターの中田 翔選手がいるではないか。その後内野席で観戦させてもらい。試合も大逆転勝利。言うことなし。今年は竹田ファイターズから目が離せない。頑張れ日ハム！



(2015.4.8 東京ドームにて)

第6回 ゴルフコンペのご案内

日時 平成27年6月20日(土)

場所 トナミロイヤルGC

参加費 5,000円

プレー代 各自でご精算下さい

募集人員 200名(50組)

表彰式は18時より
福光中央会館にて
行います。



今後のお知らせ

第7回YUICUPパークゴルフ大会

10月4日(日) 午前9時スタート【予定】

場所 IOXアローザ

会員
親睦会

利賀ど〜んと山祭り【予定】

10月24日(土)

『なんと結いの会 平成27年会費』のお願い

- ・田中幹夫本人が代表を務める唯一の政治資金管理団体です。
- ・会員は個人とします。
- ・年会費は、1口1,000円からとし上限は30口30,000円までとします。
※田中幹夫の政治活動を資金面においてご支援賜りますようお願いいたします。
※会員入会のお申込みについては、田中幹夫事務所にお問い合わせください。

振込先

○なんと農業協同組合 西部支店
○福光農業協同組合 本店
○となみ野農業協同組合 井波本町支店
○北陸銀行 井波支店
○富山銀行 井波支店
○ゆうちょ銀行

普通0019676
普通0060584
普通0013388
普通6003170
普通2116098
00750-9-76579

なんと結いの会
なんと結いの会
なんと結いの会
なんと結いの会
なんと結いの会
なんと結いの会

会員には年2回発行の
会報誌をお届けします



なんと結いの会(払込取扱票をご利用ください。)

なお、振込手数料は各自にてご負担いただけますようお願いいたします。

田中幹夫事務所

〒932-0231 南砺市山見 746-3
TEL 0763-82-5296
FAX 0763-82-5294

田中幹夫オフィシャルサイト

URL ■ <http://www.tanakamikio.jp>

E-mail ■ office@tanakamikio.jp

田中幹夫後援会HP

■ <http://kouen.tanakamikio.jp>

